



令和8年2月27日  
大臣官房公共事業調査室  
港湾局技術企画課

## 港湾工事の生産性向上を推進 ～「港湾における i-Construction・インフラ DX 推進委員会」を開催～

港湾において、少ない人数で、安全に、快適な環境で働く生産性の高い建設現場の実現を目指し、「第4回 港湾における i-Construction・インフラ DX 推進委員会」を開催します。

国土交通省では、2040年度までに建設現場の省人化を少なくとも3割、すなわち生産性を1.5倍に向上することを目指す i-Construction 2.0 の取組を進めています。

港湾局では本委員会において、ICT 施工の普及拡大、新たな技術の導入、建設生産プロセスの全体最適化、3次元データの利活用及びデータ連携を進めるための検討を行うとともに、必要な基準類の策定を行っています。

今回の委員会では、令和7年11月27日に開催した第3回委員会の議論を踏まえ、海上工事のオートメーション化の取組状況の報告を行うとともに、ICT 施工の普及拡大のためスリム化した各種要領の令和8年度からの適用、AI を活用した海底測量の効率化における適用の拡大、及び BIM/CIM 活用に関する要領の改定等についてとりまとめます。

### 記

1. 日 時：令和8年3月3日（火） 15:00～17:00
2. 場 所：（一財）港湾空港総合技術センター 会議室（オンライン併用）  
（東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館 2階）
3. 議事内容：ICT 施工の普及拡大、海上工事のオートメーション化、BIM/CIM の活用
4. メンバー：別紙参照
5. その他：本委員会は非公開ですが、冒頭挨拶（議事開始前）のカメラ撮りは可能です。  
撮影を希望される報道関係者は、当日14:45までに直接開催場所までお越し下さい。  
会議資料及び議事概要は、後日、以下のホームページにて公開します。

（参考）港湾における i-Construction・インフラ DX 推進委員会  
国土交通省 HP：[https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_fr5\\_000061.html](https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr5_000061.html)



### 【問い合わせ先】

港湾局技術企画課 深津、對木（つき）、石田  
TEL:03-5253-8111（内線:46538、46526）、03-5253-8677（直通）

## 委員名簿

## ＜学識経験者＞

○岩波 光保 東京科学大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系 教授

## ＜関係団体＞

加藤 雅啓 日本港湾空港建設協会連合会 専務理事  
岸本 高彦 一般社団法人 海洋調査協会 事務局長  
柴木 秀之 一般社団法人 港湾空港技術コンサルタント協会 会長  
富田 幸晴 一般社団法人 日本海上起重技術協会 専務理事  
藤井 敦 一般社団法人 日本潜水協会 専務理事  
三代 利郎 全国浚渫業協会 業務運営委員会 委員長  
村岡 猛 一般社団法人 日本埋立浚渫協会 専務理事

## ＜行政・研究機関＞

小澤 敬二 国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾情報化支援センター一長  
佐瀬 浩市 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
港湾空港技術研究所 研究統括監  
中林 茂 海上保安庁 海洋情報部 技術・国際課長  
早川 哲史 国土交通省 大臣官房 公共事業調査室長  
酒井 敦史 国土交通省 港湾局 技術企画課長

※ ○：委員長

(敬称略)